

介護体験を



聞く会



ホームページ
<http://www.yanagida-kaigo.co.jp/>

願いを込めて

7月7日、七夕と言え
 ば天の川を隔てて会うこ
 とができなくなった織姫
 と彦星が、一年に一度だ
 け会うことができるとい
 うロマンチックな星物語
 が有名な日です。毎年こ
 の日の夜に、願い事を書
 いた色とりどりの短冊や
 七夕飾りを笹の葉につる
 し、星に祈る習慣が各地
 で広く親しまれています。
 皆さんも子供の頃に色紙
 で飾りを作ったり、短冊

に願い事を書いて笹に飾つ
 たりした方も多くいてはな
 いでしょか。
 デイサービス旭町でも、
 毎年恒例の七夕飾りを利
 用者の皆様と作成しまし
 た。まずは願い事を皆様
 に考えて書いていただき
 ました。どうしようかな
 と時間をかけて悩まれ
 る方も。どんな願い事が
 あるのでしょうか。「元氣
 に過ごせますように」
 「健康で長生きしたい」
 「元気にずっとデイサー
 ビスに通いたい」と嬉し
 い願い事もありました。
 面白い願い事も見つけま
 した。「大谷のホームラ

暑中お見舞い 申し上げます



会報第234号

令和3年7月15日発行

発行所…(有)明寿会

住所…川崎区中島1-13-3

電話044-2333-0061

＊介護体験を聞く会は休止中



願いが叶いますように(^^♪



うまく積み上げられますように(^^)/



YANAGIDA_DAYSERVICE_OFFICIAL

「ンをたくさん観たい」野
 球が大好きな方の願いで
 す。五色の短冊に書かれ
 た願いをキラキラテーブ
 ルや星で素敵に飾り付けを
 して完成です。皆様の願
 いが叶いますように
 柳田デイサービス旭町

前田

失敗は成功の母



いつのまにか一年の後半にはいつてしまいました。気が付かないうちに時は過ぎ去りますが、私たちがの大先輩たちは私たちが以上に一年を短く感じているのでしようか、長く感じているのでしようか。今年の七夕飾りには、「長生きしたい」「元気になる」「前向きな言葉も沢山あふれています」。

「早くお迎えが来ますように」という言葉も会話の中では出てきます。私たちは日々「ケアをする」仕事をしています。

その中ではこの記事や写真にあるような「いつも明るく、楽しい」場面が常に続いているのかとさえ、答えは「ノー」です。

人の生活は「食べる」「出す」「寝る」の繰り返し。返しが生活の主軸にあり、高齢や障害等によりこじつそれぞれに不具合が出てきます。

そのため、日によってはデイサービスに行きたくない、行ったら何をするか、朝から排泄に失敗して気が落ち込んでしまったり。リハビリパンツやパットを片付けようとしたらうまくいかずに家族に叱られた。自分が情けない。抱えて来られている方もいらつしやいます。

私たちは常に「成育歴」「疾患」「家族構成」「日頃の活動」「食事摂取量」「いま現在の日常生活動作」などから様々な事を予測し、「表情」「しぐさ」を気にかけるながら共にすごしています。

職員も人の事は言えませ

ん。私たちも情けないこととは、いっぱいあります。「Aさんの家に行こうとしたら、今日はお休みのBさんの家にたどり着いて情けなかった。」とか。そんな思いがけない失敗談ですが、Cさんにその話をすると、「良かったじゃないやな。間違えるのは私だけじゃなかった。安心してました」と言ってくれました。こちらこそ感謝いたします。

失敗をお話したこと、情けない気持ち、半分に減りました。

情けないことがあった。気持ちに乗らない。う日があつたら、どうぞデイサービスで思いをはき出して下さい。

「人が失敗と呼んでいるものは失敗ではない。うまく



鮎焼作りをしました

い行かない方法を発見しただけ（トーマス・エジソン）」

だそうです。柳田デイサービス中島 杉山



☆皆さんの願い事には様々な思いが・・・☆